

第一牧志公設市場再整備事業 かわら版 第4号

「平成29年度第一牧志公設市場再整備事業に係る全体説明及び意見交換会」を開催しました。

市場事業者向けの全体説明及び意見交換会を11月8日と10日にはな商人塾で開催しました。

同会では、仮設市場の平面計画（案）や新市場の平面計画（案）に関する説明を行いました。

延べ約40名の市場事業者の皆様にご参加いただき、様々なご意見をいただきました。

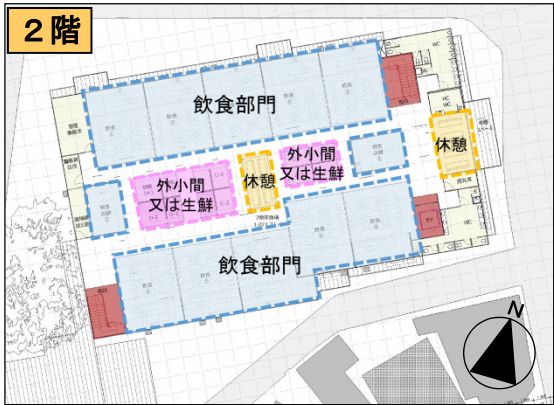
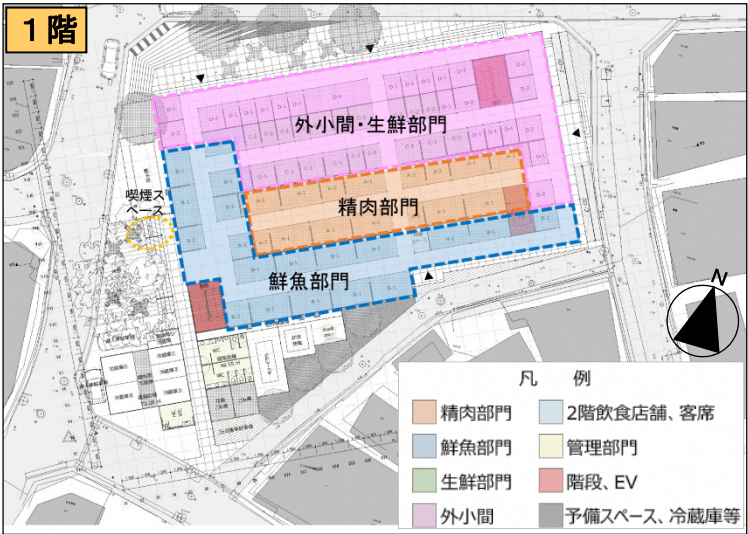
市では、今回いただいたご意見を踏まえつつ、より良い仮設市場と新市場となるよう、引き続き事業者の皆様にご意見をいただきながら検討を進めていきます。



全体説明・意見交換会の様子

1. 当日の説明資料（一部）

○仮設市場の平面計画（案）



左図:1階平面図
上図:2階平面図

※平面計画(案)は11月8日時点のものです。



外観イメージ(南東側から見た場合)

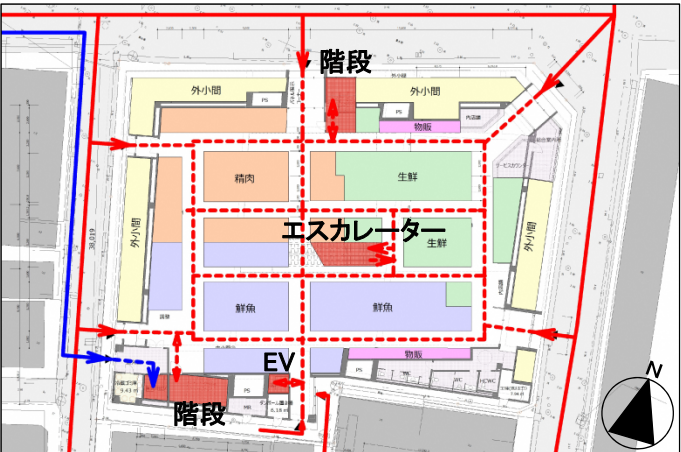


1階 内観イメージ

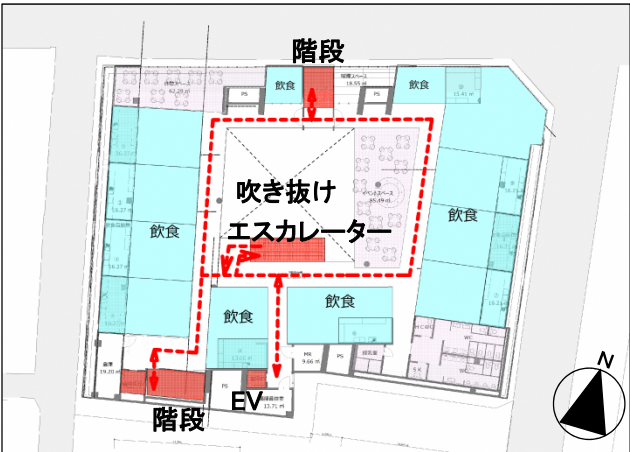
※外観、内観共に参考イメージであり、今後検討していきます。

○新市場の平面計画（案）

1) 中央エスカレーター案

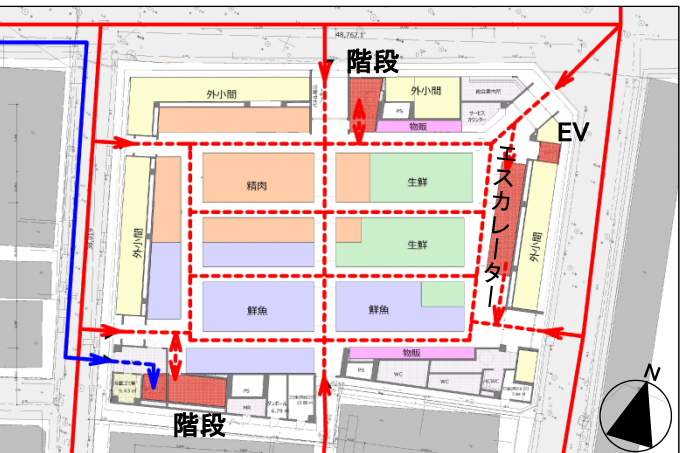


1階平面図

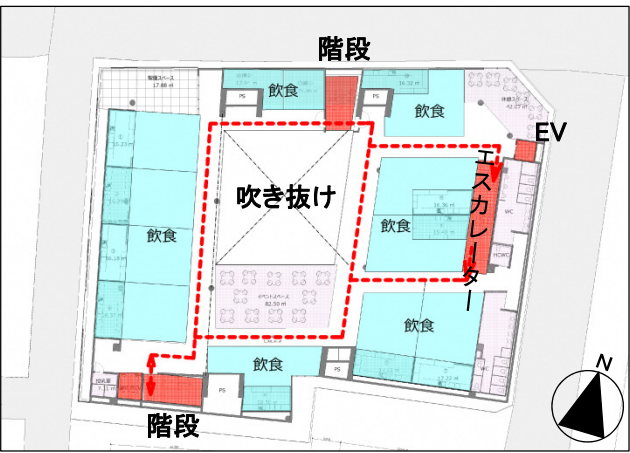


2階平面図

2) 東エスカレーター案



1階平面図



2階平面図

※平面計画(案)は11月8日時点のものです。より良い計画となるよう修正していきます。

2. 全体説明会での主な内容

(1) 仮設市場について

- ・鮮魚部門については、メインの出入口から遠いことから、各部門が公平となるよう、ゾーニングについて再度検討して欲しい。
⇒市) ゾーニングについては、再度作業部会に提示して意見を伺います。建物の配置については、現在の案で進めていきますが、今後、庇等外構の計画、誘客のためのサインや夜間照明等について、ご意見をいただきながら検討を進めていきます。
- ・工事車両が通行する道路は歩行者の往来が難しくなるのではないかと。また、にぎわい広場周辺は現状レンタカーの通行、停車も多い。
⇒市) 前提として、工事中に道路を全てふさいでしまう事は避ける方針です。市場事業者や、説明会を実施する予定の周辺の方々のご意見を聞きながら、今後詳細を詰めていきたいと考えています。

※裏面もお読み下さい。

- ・1階に設置するトイレは公衆トイレなのか。また利用時間や深夜の防犯対策について教えて欲しい。
⇒市) 1階に設置するトイレは公衆トイレであり、市が管理します。利用時間は現時点で未定ですが、防犯対策等の必要な対策は十分に講じていきます。
- ・1階のトイレは少なすぎるのではないかと。公衆トイレを目的とするなら猶更である。
⇒市) 1階トイレの規模について検討します。
- ・仮設市場の外小間部門は各店にシャッターをつけない計画になっているが、在庫等に関しての防犯対策はどのように考えているのか。
⇒市) コスト面からプレハブである仮設市場の各店舗にシャッターを取り付けることは難しいと考えています。鍵付きのカーテンやネットを設置できるように検討していきます。

(2) 新市場について

- ・工事を行う際に吹き抜けが必要とのことだが、最後に埋めることができないのか。
⇒市) 吹き抜けを埋める工事を行うためには、クレーンを設置して周辺の道路を長期間占有する必要があります。周辺で商売されている方々が多いため、周辺への影響は少しでも小さくしたいと考えています。
- ・吹き抜けは、2階に食堂があることが一目でわかるなど、メリットが大きいと思う。
- ・吹き抜けが現市場より大きくなる代わりに、2階通路が狭くなっているのではないかと。
⇒市) 必要な通路幅を確保します。
- ・各出入口を小さくして、外小間の店舗数や出入口の数を増やした方がよいのではないかと。
- ・出入口を増やすことで回遊性が増し、死に小間を生みづらくなるのではないかと。
- ・敷地の北東角は現在の市場では店舗があるところだが、そこを入口にしてしまうと、現在の市場と雰囲気が変わってしまうのではないかと。
⇒市) 出入口の数や幅、位置について再度検討を行います。
- ・1階に公衆トイレを設けると、市場目的以外の利用者が増え、水道代等事業者の負担が増えるのではないかと。
⇒市) 1階のトイレは、周辺で不足しているトイレ対策の一環として、公衆トイレとしての整備を考えており、管理にかかる費用は市が負担する予定です。
- ・トイレは1階ではなく、2・3階で十分なスペースを確保すべきである。
- ・1階にトイレを設置するスペースがあるのであれば、代わりに現在の市場で足りない機能であるコインロッカーを設置してはどうか。
- ・ゴミ庫は1階ではなく、3階に確保すべきである。
- ・ゴミ庫を3階にあげた方がよいという意見もあるが、回収業者の負担を考えれば、1階が妥当ではないかと。
- ・段ボール等のごみ庫は1階の外から出入するようになっているが、市場以外のごみを持ち込まれる可能性があるため対策が必要である。
⇒市) ゴミ庫やトイレ等配置場所については、周辺商店街の課題や要望、環境衛生の観点から市の考え方を提示した内容となっておりますが、引き続き作業部会等でご意見をいただきながら検討を進めていきたいと思っております。

- ・津波発生時等、お客さんの安全を確保する防災機能が必要ではないかと。
⇒市) 防災関連計画の内容を確認します。
- ※「中央エスカレーター案」と「東エスカレーター案」を説明しましたがエスカレーター位置については、「中央エスカレーター案」の方が望ましいというご意見が多かったことから、同案をもとに検討を進めていきます。

(3) その他について

- ・仮設市場の店舗場所の決定については、現在と同様の場所にして欲しい。
- ・仮設市場の店舗場所の決定については、公平・公正の観点から抽選にすべきである。
⇒市) 仮設市場の店舗場所の決定方法は、抽選を予定していますが仮設市場への移転説明会において説明します。
- ・仮設市場はプレハブであるのに、1㎡あたりの使用料(家賃)が現在の市場と同じなのはなぜか。
- ・仮設市場の使用料(家賃)について説明してほしい。
⇒市) 現在の市場の使用料には、警備、清掃、設備保守等の維持管理費が含まれています。建て替えに伴う市場の使用料は、本市の使用料見直しの指針である受益者負担の適正化に関する指針により、警備、清掃、設備保守等の維持管理費に加えて、建物建設費を含めて算定すると現行より高くなりますが、仮設市場は概ね3年程度の暫定的な施設であることから、使用料の見直しを行わず現在と同じ1㎡あたりの使用料を予定しております。
また、新市場の使用料については、今後検討していきます。
- ・仮設市場で営業中止した店舗も新市場へ入れるようにしてほしい。仮設市場の空いた小間に入る業者は仮設市場での営業期間のみの期限付きにしてはどうか。
⇒市) 仮設市場ではにぎわいを維持する観点から空き小間をそのままにしておくことはできず、新たに事業者を募集することになります。「仮設市場での営業期間のみの期限付き」の募集は予定しておりません。

全体説明会以降のスケジュールは、現時点では、以下を予定していますが、変更することもあります。

公募の例外に関する説明会	<u>11月17日</u> (1回目:15時～、2回目:19時～(各回説明する内容は同じです。))
仮設市場 移転説明会	<u>11月下旬頃</u>
仮設市場 出店申し込み	<u>11月下旬頃～12月下旬頃</u> (募集受付期間1か月程度)
仮設市場 各店舗位置の抽選	<u>1月下旬頃～2月上旬頃</u>

※別途、11月下旬頃ににぎわい広場周辺の皆様に対する説明会を実施予定。

ご意見をお寄せください。 那覇市 経済観光部 なはまちなか振興課
第一牧志公設市場建設室
TEL:098-863-1750(直通)